

宇佐市

ほっとかんだよい

～宇佐市隣保館～



8月号

発行 宇佐市隣保館 宇佐市上田1043-1

☎0978(33)1707

2025年7月25日 (No.408)

開館時間：平日 8:30～17:00

※土日祝日休館



第3回「ほっとかんだ人権連続講座」

**入場無料
事前申込不要**

部落差別について

演題「同じ重さのいのちなのにっ！一けがれ・迷信・差別」

開催日時：8月21日(木)
19:00～20:30

場所：宇佐市隣保館 2階集会室

真宗大谷派 明尊寺住職

講師：藤村 暢(ふじむら とおる)さん

★第2回文化教室を開催しました★

草木染教室(ヨモギ)・芳賀先生
(6月22日)



・思っていた色よりもきれいな色が出てうれしいです。製作も分かりやすく良かったです。同じテーブルの方とも親しく話が出来良かったです。機会があればまた応募したいです。

・身近にあるヨモギを使って、淡い黄色に染まったのが面白かった。糸を使って絞るという過程では、このようになってほしいというイメージを働かせることができた。媒染液で違った色になることがわかった。他の人の作品を見る事で色々な方法を知り広がった。アルミ鍋を使ったら色が変わることがわかった。

・はじめての草木染め、知らない事ばかりでとても楽しかったです。先生も優しくみなさんと楽しくできて良かったです。

第1回「ほっとかんだ人権連続講座」終了しました

犯罪被害者等の人権：浜崎さん(6月19日)



・加害者にならないように努力する。言葉の重大さを感じた。日常に笑顔忘れずに。このことばに感動した。

・我が子を事故でなくした時の悲しみ、辛さは計りしれなかったことでしよう。私にも娘がいます。もしも娘が突然事故で還らぬ人となったとしたら…社会はまだ被害者や遺族には冷たいと思います。遺族の思いにはまだまだ追いついてない。制度、言葉がけ…お金の問題ではない。失われた命は二度と戻ってはこない。私たちは命の尊さ、重さを実感しながら、悲しい思いをする人たちをなくしていかなければなりません。私もドライバーの1人として交通事故の被害者をつくらないようにしていきたいです。浜崎さん今日はありがとうございました。

・奈那ちゃんの写真をみて当時の奈那ちゃんを思い出しました。言葉は毛布でもありナイフでもある。日々の運転を今以上に気をつけます。

8月隣保館行事予定

5日(火) 13:30~16:00
特設人権相談

10日(日) 10:00~12:00
休日サロン(1階相談室)

12日(火) 書道教室

18日(月) 季節の小物教室
※週を変更しています

21日(木) 19:00~20:30
第3回ほっとかん人権連続講座

24日(日) ①10:00~ ①11:00~
ヒューライツ・シネマ

25日(月) 季節の小物教室

26日(火) 書道教室

人権4コマまんが

人権パートナー・人権4コマまんがを市のホームページに掲載しています ※4コマまんがは毎月更新しています！(作・画 中西)

(みんなの力で世界を平和に！)

(人権を考えよう)



休日サロン(無料なんでも相談)

※予約不要

暮らしの中で困ったときに、どこに相談していいのかわからず、一人で悩んでいませんか？

いろいろな相談に応じて解決できるようお手伝いをします。ハローワークの求人情報等の閲覧も行っています。

お気軽にお越しください。

秘密は守られますのでご安心してご相談ください。



ヒューライツ・シネマ

※入場無料・予約不要

『大切なひと』

ネット上での差別をテーマとした作品。ネットの一部の情報が誤った認識や差別意識を助長すること表現の自由を逸脱した許されない行為であると気付く大切さ、差別のない社会の実現を目指すことを目的とした作品 (34分)

ダイバーシティ&インクルージョン

ダイバーシティの直訳は「多様性」、インクルージョンの直訳は「包括」「包含」「一体性」です。これらのことが達成されている環境や学校、職場で、多種多様な考え方や価値観が認められ、個々の違いや個性を強みとして活用でき、個人が最大のパフォーマンスを発揮できるようになります。価値観や考え方といったものだけではなく、『年齢や性別』『人種や国籍』『学歴や資格』『信教や趣味』『ライフスタイルや体格』など、ありとあらゆる違いがあっても、多様な人材が存在することを認め尊重し合い、誰にとっても制約のない環境づくりが大切です。